

済生会和歌山病院 初期臨床研修報告 H18年7月1日～H18年9月30日(外科枠)

三谷 有由起

糖尿病代謝内科、消化器内科、循環器科外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、眼科、耳鼻科、リハビリテーション科、皮膚科があります。

<環境>

済生会和歌山病院は名勝・和歌山城を眼前に望む市内中心地に移転し、現在の場所となっています。

<交通>

紀三井寺から車で20～30分程度。

<食事>

院内に小さい売店があり、昼食はそこで購入出来ます。

しかし数があまり多くないため、お昼にはすぐ売り切れてしまうので、もし必要な場合は朝買うことがお勧めです。

その他、出前のお弁当を注文することも可能です。

<手当・休日・当直>

土日休日は基本的にoff。

済生会のスタッフの先生は、内科医と外科医で病棟当直と救急当直を分けて行っています。

研修医は指導医の先生の救急当直の時に副直をします。

<外科・心臓血管外科での研修>

症例は虫垂炎、そけいヘルニア、気胸、悪性腫瘍(乳房、肺、食道、胃、肝、胆嚢、大腸、臀部 等)、下肢静脈瘤、痔核 等。

手術室は3ルームあり、手術日は並行して3列で行います。

基本的に自主性が重視されます。やる気があって希望すれば、指導医の先生が各自の能力に合わせて、処置等行わせてもらえます。

すべての科の先生が同じ医局にいるので担当患者さんのことで分からないことなど相談しやすく、その他の科のことも多く勉強できます。